

(仮称) 役場南公園都市計画 (案) 提出意見に対する町の考え方

- 意見の募集期間 令和2年5月1日(金)から
令和2年5月29日(金)まで
- 意見を提出された方 1名
- 意見の件数 2件
- 意見の概要、町の考えをまとめたもの
(意見の概要につきましては、取りまとめ及び要約しています。)

○意見への対応

- [計画どおり]: 意見の趣旨が計画に支障がない、又は解決できる
ものと判断しているため、計画を修正しないもの
- [その他]: 個々の取組み等の執行に際し、参考にするもの

No.	項目 [意見への対応]	意見の概要	町の考え方
1	公園整備全般 [その他]	<ul style="list-style-type: none"> ・園路や休憩所・トイレなどの近く及び駐車場の境目や周辺などに、四季折々の花壇や高低の樹木の植栽スペースを設けてほしい(ネームプレート付)。 ・町内企業の協力のもと、国産木材を使った木製ベンチを複数設置するとありがたい。 ・町内の専門家や企業の協力のもと、従来から町や近隣に生息する樹種の選定計画を進めるとよい。 ・一部の植樹は町民が行うとよい。また、整備後の管理(育樹・清掃など)は、新規雇用、ボランティア活動及び児童生徒の校外活動など、複数で進めるとよい。 ・公園内に、町の木(モクセイ)や町の花(サクラ)を紹介する碑などを設置するとよい。 ・公園内に設置する看板などは、日本語だけでなく、多国籍表記が必要である。(日本語にもルビは必要である。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・この度の(仮称)役場南公園都市計画(案)に対するパブリックコメントを実施した趣旨は、都市計画決定に関するご意見を募集したものであります。ご提出いただいた数々のご意見は公園整備全般に関わるものと捉え、今後実施設計の段階において参考とさせていただきます。

No.	項目 [意見への対応]	意見の概要	町の考え方
2	防災 [計画どおり]	<ul style="list-style-type: none"> 大口町洪水ハザードマップによると、公園予定地は0.5m以上1.0m未満の浸水域となっているが、大雨時において防災空地としての役割を果たせるのか疑問が残る。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘のとおり、本町洪水ハザードマップによると、公園予定地の一部は、浸水目安0.5m以上1.0m未満の外水氾濫を受けやすいエリアとなっています。これは、愛知県木曾川水系郷瀬川・新郷瀬川浸水予測図をもとに指定しておりますが、記憶に新しい平成12年9月の東海豪雨を含む新川流域浸水実績図によると、公園予定地は過去の浸水実績がなく、浸水するリスクが低いエリアであると認識しています。